

みずほCustomer Desk Report 2022/06/06 号 (As of 2022/06/03)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	129.84 AUD/USD
TKY 9:00AM	129.96	1.0750	139.75	1.2578	0.7264
SYD-NY High	130.92	1.0765	140.28	1.2589	0.7282
SYD-NY Low	129.69	1.0704	139.55	1.2486	0.7202
NY 5:00 PM	130.82	1.0721	140.18	1.2492	0.7208

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,899.70	▲ 348.58	日本2年債	▲0.0700%	0.0000%
NASDAQ	12,012.73	▲ 304.16	日本10年債	0.2300%	▲0.0100%
S&P	4,108.54	▲ 68.28	米国2年債	2.6555%	0.0249%
日経平均	27,761.57	347.69	米国5年債	2.9363%	0.0260%
TOPIX	1,933.14	6.75	米国10年債	2.9396%	0.0274%
シゴ日経先物	27,575.00	▲ 205.00	独10年債	1.2660%	0.0340%
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	14,460.09	▲ 25.08	豪10年債	3.4840%	▲0.0160%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	9.60%	▲0.05%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	9.54%	▲0.03%
NY金	1,850.20	▲ 21.20	USDJPY 6M Vol	9.38%	0.03%
WTI	118.87	2.00	USDJPY 1M 25RR	▲0.08%	Yen Call Over
CRB指数	323.27	0.17	EURJPY 3M Vol	10.01%	▲0.01%
ドルインデックス	102.14	0.32	EURJPY 6M Vol	9.94%	0.04%

東京	東京時間のドル円は、129.96レベルでオープン。オープン直後に一時130.04までつけるも130円台では上値重くすぐに値を戻し、仲値での売り優勢もあって129.69まで下落。米雇用統計の発表を控えて方向感のない展開となっており、129.89レベルで海外に渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	米5月雇用統計を控え様子見ムードが広まる中、海外市場のドル円は130円手前でレンジトレード。特段の材料は見当たらなかったが、早朝はドル買いが強まり、前日高値(130.22)付近の130.19まで上昇し、130.13でクロス。朝方は米5月の雇用統計が発表され、非農業部門雇用者数が予想を上回る一方、平均時給が予想ほど上回っておらず、FRBが利上げを一時停止するとの見方が後退したことから米金利の大幅上昇とともに買いが強まり130.65まで上昇。買い一巡後は130.50近辺でのみ合いとなり、10時発表のISM非製造業景況指数は予想を下回るが、ドル円は反応薄。その後、ドル買い・円売りの流れが再開し、一時130.92まで上昇。午後は週末ムードで130.80近辺で小動き。結局、130.82でクロス。一方、海外市場のユーロドルは米雇用統計を控えていることや英国の祝日で取引参加者が少ない中、方向感で出にくい地合いの中、1.07台半ばでレンジ推移となり、1.0729でNYオープン。朝方は米雇用統計に結果を受けて上昇する米金利が重しとなり1.0704まで売られるが、ユーロ円の根強い買いにサポートされ、1.0750近辺まで反発。午後ドル高の流れが上値を抑えるも、ユーロクロスが堅調推移に中(ユーロ円は約7年ぶりの高値を更新)、ユーロドルは下げ渋り、1.0720近辺でレンジトレード。結局、1.0721でクロス。

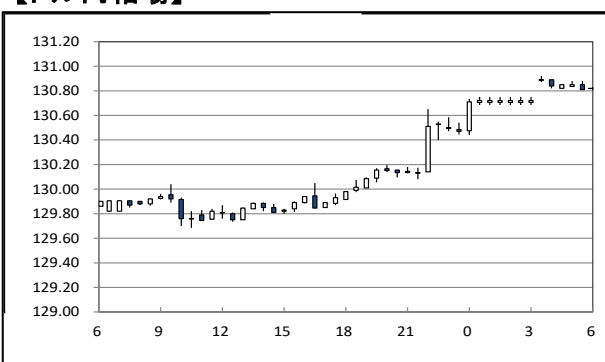
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月3日	18:00	欧 小売売上高(前月比)	4月 -1.3%	0.1%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	5月 390k	318k
	21:30	米 失業率	5月 3.6%	3.5%
	21:30	米 平均時給(前年比/前月比)	5月 5.2%/0.3%	5.2%/0.4%
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	5月 55.9	56.5

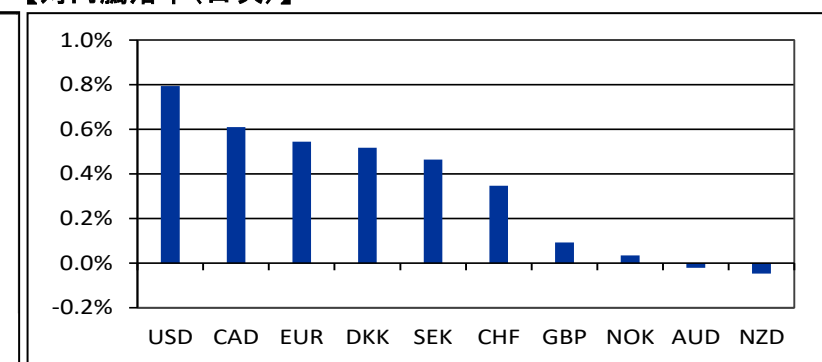
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
		なし		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	130.00-131.50	1.0650-1.0800	139.50-142.00

【マーケットインプレッション】

先週金曜日のドル円は129.96レベルでオープン。仲値前から実需のドル売りの流れが強まるとドル円は129.70割れまで下落する。その後は米5月雇用統計の発表を控え、129円台後半を中心に動意無く推移した。その米5月雇用統計では非農業部門雇用者数が市場予想比で上振れたことを受け、米金利の上昇とともにドル円は130.92レベルまで上昇。その後も高値圏で推移すると130.82レベルでクロスした。

本日のドル円は底堅い推移を予想する。

6月FOMCを前にブラックアウト期間に入る為、米当局者の発言がないことに加え、特段注目される米経済指標の発表もなく材料不足。景気後退懸念が高まっていた中での堅調な米5月雇用統計を受け、ドル円も底堅い推移を予想する。ただ、131円台では売り圧力も相応にあると予想され131.50を目途に上値が重くなると予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・小野崎